

<報道資料>

2012年1月17日
テーラーメイドゴルフ株式会社

テーラーメイド-アシュワース契約プロ ジョンソン・ワグナーが『R11S ドライバー』で今季初優勝！ ～ソニーオープン、トップ10に『R11S ドライバー』使用者5名がランクイン～

テーラーメイドゴルフ株式会社(本社:東京都江東区/代表取締役社長:菱沼信夫)では、同社が展開する「テーラーメイド-アシュワース」の契約プロ、ジョンソン・ワグナーが1月12日～1月15日に開催された「ソニーオープン in ハワイ」(開催場所:ワイアラエ・カントリー・クラブ/アメリカ)にて今年の新製品「R11S ドライバー」を使用し今季初優勝を飾りました。

首位と2打差の3位タイで最終日を迎えたジョンソン・ワグナーは、トップ2選手がスコアを伸ばせない中、前半ホールで1つスコアを伸ばし、粘りのゴルフを展開。今大会ノーボギーと相性の良いバックナインでは、「R11S ドライバー」を駆使し、2つのバーディを奪い、単独首位に浮上。混戦を抜け出し、逆転優勝で今季初優勝を飾りました。



『R11S ドライバー』を駆使し、
今季初優勝を果たしたジョンソン・ワグナー

また出場144名中テーラーメイドのドライバー使用者は60名と40%を超える使用率を記録(白ヘッドのドライバーは53名使用)*1。さらに「R11S ドライバー」の使用者は11名を記録。内5名がトップ10にランクインし、早くも好成績を収めました。昨年世界中のプロに支持された「R11」シリーズの新モデルが、2012年も引き続き多くのプロからの信頼を受けています。

ジョンソン・ワグナー 使用スペック

ドライバー: 『R11S ドライバー』(8°)
フェアウェイウッド: 『BURNER Superfast 2.0 フェアウェイウッド』*2(15°)
アパレル: 『アシュワース』

*1: Darrell Survey 調べ

*2: 『BURNER Superfast 2.0 フェアウェイウッド』は日本においては『BURNER Superfast 2.0 TP フェアウェイウッド』という名称で発売中です。



■ 「R11S ドライバー」

『R11S ドライバー』では、新たに5通りのフェースアングル調整を可能にするNew「ASP(アジャスタブル・ソール・プレート)」を搭載。ロフト調整機能の「FCT(フライト・コントロール・テクノロジー)」、そして弾道調整を可能にする「MWT[®](ムーバブル・ウエイト・テクノロジー)」の3つの調整機能を組み合わせることで80通りの弾道調性が可能。さらに、ホワイトカラーを施したクラウン部がアドレス時における安心感と集中力向上に貢献。ブラックPVD加工されたフェースとのコントラストがターゲットに向かって正確なアドレスをサポートします。また、460CCのオーソドックスなヘッド形状が高い慣性モーメントと低深重心化を実現、高い直進性と大きな飛距離を導き出します。



『R11S ドライバー』
(2012年2月24日発売予定)

【TaylorMade Golf Inc./ テーラーメイド ゴルフ株式会社について】

TaylorMade Golf Inc. (米国)は1979年の創立以来、最高品質のゴルフ用品を提供する世界のゴルフシーンにおけるリーディングカンパニーです。1998年にはアディダスグループの完全子会社となり、「アディダスゴルフ」ブランドのフットウェアおよびアパレルを中心としたラインナップも展開。2009年には「アシュワース」ブランドのアパレルを中心としたプロダクトの展開を開始。

日本では1986年から事業を開始し、現在はテーラーメイド ゴルフ株式会社として「テーラーメイド」、「アディダスゴルフ」に加え、「アシュワース」ブランドを展開。ツアープロを始め、あらゆるゴルファーのニーズに応える幅広い製品を提供し続けています。

【アディダスグループについて】

アディダスグループはスポーツ用品業界をリードする世界的な企業です。同グループが抱える「アディダス」、「リーボック」、そして「テーラーメイド」を中心に幅広い製品を通して消費者のニーズに基づいた戦略的かつ相互補完的な発展を目指しています。